

がん患者の呼吸困難に関連する因子の相互作用および因果関係に関する横断研究

1. 研究に参加をお願いする患者さん

がんに関連した呼吸困難をお持ちの20歳以上の進行がん患者さん。

2. 研究目的・方法

がん患者さんの呼吸困難には様々な因子が影響します。この研究では、その因子がどのように関連しているかを調べ、呼吸困難の機序を明らかにすることを目的としています。この研究にご協力頂ける場合には、呼吸困難の程度、咳の程度、痛みの程度について教えて頂き、2つの質問紙（抑うつ・不安を調べる質問紙、体の感覚を調べる質問紙）にお答え頂きます。この質問紙にかかる時間は2つ合わせて10分以内と考えています。また、呼吸困難時の心と体の状態、呼吸困難を改善するためにご自身でどのような対処をされているかについて、記載をお願いします。この研究の実施期間は研究許可日から約1年間で、200人の患者さんの評価を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの背景（年齢、性別、経皮酸素飽和度、がんの種類、喫煙歴、登録前24時間に使用していた医療用麻薬の種類と量、呼吸困難の原因、予後のスコア）

呼吸困難に関連する因子（呼吸困難の程度、活動量、抑うつ・不安を調べる質問紙、体の感覚を調べる質問紙、咳の程度、痛みの程度、呼吸困難に対する医療用麻薬の使用の有無、呼吸不全の有無）

4. 外部への試料・情報の提供

データセンター（JORTC）へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態（電子的配信）で行います。患者さん個人が特定できる情報と記録の対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

この研究は全国の10病院で行われます。

6. 研究に参加頂かなかった場合

研究への参加は任意です。ですので、この研究に参加頂かなかった場合でも、患者さんに不利益が出ることはありません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

<当院の問い合わせ先>

国立病院機構近畿中央呼吸器センター 心療内科

松田 能宣

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180 番地

TEL: 072-252-3021

FAX: 072-251-1372